

令和6年度 大田区立出雲中学校学校経営方針

大田区立出雲中学校
校長 菅原 千保子

◎ 教育目標

知性を高めよう 情操を豊かにしよう 健康な人になろう

「挨拶・笑顔・輝く未来」 ～自分たちの学校は自分たちで創る～

地域の中のみんなの学校

◎ 目指す生徒像

- 1 自分で考え、判断し、行動できる生徒（自律）
- 2 違いを理解し、他者を尊重する生徒（尊重）
- 3 失敗を恐れず他者と協働し、新しいことに挑戦する生徒（創造）

◎ 目指す学校像（重点項目）

1 安心・安全な居場所づくり

- （1）生徒が、他者との違いを理解し互いに尊重しながら多様性を認め合うことで、自己肯定感を高め、いきいきと成長していく環境を整える。
- （2）学校が「安心・安全な居場所」となるよう、教育環境を整備し、生徒に寄り添う支援を徹底する。

2 当事者意識の醸成

- （1）課題解決に向けて「どうすれば目的を達成することができるか」について、自ら考え、粘り強く挑戦できるよう支援する。（うまくいかないことを人のせいにならない）
- （2）自分で考え、試行錯誤して達成できた喜びを味わわせるために、対立や失敗を恐れず困難を乗り越え、たくましく生きる力を育てる。

3 「チーム（組織）としての学校」

- （1）「学校」の枠を越え、保護者や地域とともに「チーム出雲中」として生徒を支援することで、地域社会を支える人材となるよう育てていく。
- （2）教職員が「個人」ではなく、「学校」として組織的に対応することで、学校全体のボトムアップを目指し、生徒や保護者、地域の信頼を得るよう努める。

◎「おおた教育ビジョン（第4期大田区教育振興基本計画 令和6年度～10年度）」の理念である ～笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます～ で設定されている「3つの基本方針」及び「8つの個別目標」の達成を目指す。

● 基本方針1 持続可能な社会を創り出すグローバル人材を育成します

(個別目標1) 予測困難な未来社会を創造的に生きる力の育成

- ・すべての教育活動において、グローバルな視点をもって主体的に学び、課題を解決しようとする態度を育てる。
- ・課題発見・解決能力を高めるとともに、外部人材の協力を得ながら生徒自らが自己の生き方を考え、主体的に進路選択する能力を高める。
- ・生徒会活動を活発化し、生徒が当事者意識をもって主体的に活動できる環境を整える。

(個別目標2) 世界とつながる国際都市おおたを担う人材の育成

- ・外国語教育指導員による英語を用いたコミュニケーションスキルの向上を図り、国際理解教育の充実を図る。
- ・国際理解と伝統文化について学ぶと共に国際社会で活躍できる、人間性豊かな生徒の育成を図る

(個別目標3) 一人ひとりが個性と能力を発揮するための基礎となる力の育成

- ・生徒が多様性を認め合い、自分の意見や思いを表現することができる取組を推進することで、自他の生命を尊重し、誰一人取り残されることのない環境づくりを推進する。
- ・望ましい生活習慣、最後までやり抜く強い意志、規範意識を重視した取組を充実させることで、自律心や道徳的心情を育成する。
- ・グループでの話し合い活動やプレゼンテーション活動の充実によって生徒の学習意欲を高めるとともに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業改善を推進する。

● 基本方針2 誰一人取り残さず、こどもの可能性を最大限に引き出します

(個別目標4) 学校力・教師力の向上

- ・主体的・対話的で深い学びに関する授業改善をすすめるとともに、指導教諭の模範授業参観や、研究発表会へ積極的に参加し、教員の指導力向上を図る。

(個別目標5) 自分らしくいきいきと生きるための学びの支援

- ・スクールカウンセラー等の教育相談機能の充実を図り、いじめや非行、その他問題行動等の未然防止と生徒自身の自己解決能力を育成する。
- ・「学校いじめ防止基本方針」に基づいて生徒の実態を共有し、全教職員でいじめの未然防止及び早期発見・早期解決を目指し、必要に応じて関係諸機関と連携して解決を図る。

(個別目標6) 柔軟で創造的な学習空間と安全・安心な教育環境

- ・個に応じた指導を工夫するとともに、補習教室を活用して基礎学力の定着を目指す。
- ・毎日の朝読書にて読書習慣を定着させるとともに、読書学習司書を中心として、安心できる居場所としての学校図書館の運営を推進する。

● 基本方針3 すべての区民が未来を担うこどもを育て、ともに学び続けます

(個別目標7) 学校・家庭・地域の連携・協働による地域コミュニティの核としての学校

- ・「地域の中のみんなの学校」として、保護者・地域の協力を得て生徒の個性を伸ばすと共に、学校生活の充実に努める。また、地域支援本部が主催する、スマイル学習会や年間6回以上の土曜補習教室等の充実を図る。
- ・地域教育連絡協議会等を通して、開かれた教育課程の実践を踏まえながら、地域から信頼される学校づくりを進める。

(個別目標8) 生涯学び続ける環境

- ・地域行事やボランティアの活動を通して、生徒が地域社会の一員としての自覚をもち、自己有用感を高められるよう支援する。(ものづくりやボランティア等)